



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月9日

上場会社名 株式会社ベネフィットジャパン 上場取引所 東  
コード番号 3934 URL <http://www.benefitjapan.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐久間 寛  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長 (氏名) 松下 正則 TEL 06 (6223) 9888  
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 ー  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	9,812	3.8	668	5.9	673	8.6	551	117.9
2023年3月期第3四半期	9,449	8.6	631	△45.2	620	△47.1	253	△66.6

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 551百万円 (117.9%) 2023年3月期第3四半期 253百万円 (△66.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	92.95	92.50
2023年3月期第3四半期	42.54	42.24

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	11,054	7,086	64.1	1,201.74
2023年3月期	10,182	6,670	65.5	1,119.03

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 7,083百万円 2023年3月期 6,670百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	3.5	860	△16.0	860	△15.7	700	24.9	118.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2023年5月10日に公表いたしました、通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細については、本日（2024年2月9日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	5,975,048株	2023年3月期	5,962,454株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	78,447株	2023年3月期	1,894株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	5,935,105株	2023年3月期3Q	5,950,686株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、原材料価格の高騰、円安の影響など依然として先行き不透明な状況が継続しています。

このような状況の中、当社グループ売上高は、新規獲得件数が増加したこと及び契約回線数が前年同期末比6.3%増加したこと等で増収となりました。経常利益は、インターネット通信サービス事業での新サービス及び販路拡大への先行投資を行い、またロボット事業の人員及び販売コストの適正化の結果、増益となりました。

なお、2023年7月に投資有価証券売却益として特別利益167,800千円を計上しています。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は売上高9,812,683千円（前年同期比3.8%増）、営業利益668,386千円（同5.9%増）、経常利益673,204千円（同8.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益551,666千円（同117.9%増）、契約回線数238,900回線（前年同期末比6.3%増）となりました。

なお、当社グループは、お客様に幅広いインターネット通信サービスを提供しています。このことから、第1四半期連結会計期間より「モバイルWi-Fi事業」としていたセグメント名称を「インターネット通信サービス事業」に変更しています。当該セグメントの名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

#### (インターネット通信サービス事業)

インターネット通信サービス事業は、モバイルWi-Fi事業である「ONLYMOBILE」、「MATCHMO」、「ONLYCUSTOMIZEPLAN」（代理店向け）やモバイルWi-Fiのレンタル事業やMVNE事業、プリペイドSIM事業を総称したサービスで、また、それらの付帯サービスとして、インターネットオプションサービスやコンテンツ等の「ONLYOPTION」の提供を行っています。

コミュニケーションセールス部門においては、新規獲得件数の増加により売上高が増加しましたが、獲得におけるコスト増で減益となりました。

パートナー部門においては、代理店増加に伴い新規獲得件数が増加し、また家電量販店、ドラッグストア、ホテルなどの多様な販路開拓に注力したことで売上高が増加しました。一方、新規獲得件数増による代理店手数料の増加や販路拡大のための組織体制の整備に伴う先行投資により減益となりました。

MVNEにおいては、提供した外国人労働者、留学生対象のプリペイドSIM（1年利用）の販売数が拡大しました。

モバイルWi-Fiのレンタルにおいては、旅行需要の回復に伴いレンタル件数は引き続き堅調に推移しました。また、従来は日本人の国内旅行者が中心でしたが、成長が見込めるインバウンド旅行者向け市場を開拓するための投資を行いました。

その結果、インターネット通信サービス事業は売上高7,559,214千円（前年同期比4.4%増）、営業利益1,091,725千円（同29.6%減）、契約回線数212,500回線（前年同期末比4.7%増）となりました。

#### (ロボット事業)

ロボット事業は、コミュニケーションロボットとSIMカードをパッケージ化した「ONLYROBO」を販売し、その付帯サービスとして「安心保障サービス」や「ロボホンPrime」等の「ONLYOPTION」の提供を行っています。

ポップアップストアと連動した地方テレビCM施策等により、保有件数が順調に推移した事及び端末の値上げの結果、売上高が増加し、また、人員や販促費の適正化により営業損益も大きく改善しました。

その結果、ロボット事業は売上高2,085,582千円（前年同期比4.1%増）、営業損失99,349千円（前年同期は営業損失627,087千円）、契約回線数26,300回線（前年同期末比21.9%増）となりました。

以上のことから、当第3四半期連結会計年度末における契約回線数及びその他サービス利用者数は以下の通りとなりました。

	2023年12月末	2022年12月末	前年同期末比
契約回線数 (回線)	238,900	224,700	6.3%増
インターネット通信サービス事業	212,600	203,100	4.7%増
ロボット事業	26,300	21,600	21.9%増
その他サービス利用者数 (人) (※)	84,000	84,200	0.3%減

(※) 当連結会計年度よりモバイルWi-Fiのレンタル事業の契約回線数を含めて表記しております。その変更に伴い、前年同月の契約回線数にモバイルWi-Fiのレンタル事業の契約回線数を含めて表記しております。

(その他)

その他については、主に天然水宅配事業を行っており、ハウスペンダー事業は撤退しました。天然水宅配事業につきましては、営業活動を縮小しているため保有顧客数が減少し、売上高、営業利益とも減少いたしました。その結果、売上高167,885千円（前年同期比17.4%減）、営業利益32,265千円（同40.0%減）となりました。

## (2) 財政状態の分析

### ① 資産

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は10,094,648千円となり前連結会計年度末と比べ784,785千円増加いたしました。これは、主として現金及び預金の増加375,782千円、売掛金の増加471,408千円、割賦販売による割賦売掛金の増加252,501千円、商品の減少142,207千円等によるものです。固定資産は959,531千円となり前連結会計年度末と比べ86,910千円増加いたしました。

### ② 負債

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は3,263,232千円となり前連結会計年度末と比べ699,849千円増加いたしました。これは、主として支払手形及び買掛金の増加44,354千円、未払法人税等の増加162,590千円等によるものです。固定負債は704,773千円となり前連結会計年度末と比べ244,261千円減少いたしました。これは、主として長期借入金の減少241,260千円等によるものです。

### ③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、新株式の発行による増加6,679千円、新株予約権の増加2,725千円、自己株式の購入による減少91,318千円、配当金の支払いによる減少53,645千円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上(551,666千円)により、前連結会計年度末と比べ416,107千円増の7,086,173千円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月10日に公表いたしました、通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細については、本日(2024年2月9日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,622,424	2,998,207
売掛金	1,158,366	1,629,774
割賦売掛金	5,159,897	5,412,399
商品	543,780	401,572
その他	105,125	133,985
貸倒引当金	△279,730	△481,291
流動資産合計	9,309,862	10,094,648
固定資産		
有形固定資産	241,176	195,760
無形固定資産		
のれん	109,673	112,882
その他	93,885	95,127
無形固定資産合計	203,558	208,010
投資その他の資産		
その他	633,533	760,041
貸倒引当金	△205,647	△204,281
投資その他の資産合計	427,886	555,760
固定資産合計	872,621	959,531
資産合計	10,182,483	11,054,179
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	255,231	299,585
短期借入金	800,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	349,992	336,333
リース債務	482	482
未払法人税等	73,125	235,716
賞与引当金	87,846	146,837
役員賞与引当金	—	17,249
株主優待引当金	1,127	—
その他	995,577	1,427,028
流動負債合計	2,563,382	3,263,232
固定負債		
長期借入金	895,012	653,752
リース債務	803	441
資産除去債務	23,943	21,303
その他	29,275	29,275
固定負債合計	949,034	704,773
負債合計	3,512,417	3,968,006
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	652,078	655,418
資本剰余金	275,458	278,798
利益剰余金	5,743,034	6,241,056
自己株式	△506	△91,824
株主資本合計	6,670,066	7,083,448
新株予約権	—	2,725
純資産合計	6,670,066	7,086,173
負債純資産合計	10,182,483	11,054,179

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	9,449,514	9,812,683
売上原価	4,335,573	4,289,661
売上総利益	5,113,940	5,523,022
販売費及び一般管理費	4,482,554	4,854,635
営業利益	631,386	668,386
営業外収益		
受取利息	38	37
雇用調整助成金	927	—
貸倒引当金戻入額	416	419
受取手数料	4,397	7,036
その他	1,040	6,041
営業外収益合計	6,820	13,534
営業外費用		
支払利息	5,679	5,795
事務所移転費用	12,360	—
支払手数料	—	456
その他	—	2,464
営業外費用合計	18,039	8,716
経常利益	620,167	673,204
特別利益		
投資有価証券売却益	—	167,800
特別利益合計	—	167,800
特別損失		
貸倒引当金繰入額	126,918	—
特別損失合計	126,918	—
税金等調整前四半期純利益	493,249	841,004
法人税、住民税及び事業税	256,065	383,365
法人税等調整額	△15,956	△94,027
法人税等合計	240,108	289,338
四半期純利益	253,140	551,666
親会社株主に帰属する四半期純利益	253,140	551,666

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	253,140	551,666
四半期包括利益	253,140	551,666
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	253,140	551,666



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	インターネット通信サービス事業	ロボット事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,243,084	2,003,290	9,246,374	203,140	9,449,514
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,243,084	2,003,290	9,246,374	203,140	9,449,514
セグメント利益又は損失(△)	1,549,672	△627,087	922,584	53,808	976,392

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、当社グループが行っている天然水宅配事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	922,584
「その他」の区分の利益	53,808
全社費用(注)	△345,006
四半期連結損益計算書の営業利益	631,386

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	インターネット通信サービス事業	ロボット事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,559,214	2,085,582	9,644,797	167,885	9,812,683
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,559,214	2,085,582	9,644,797	167,885	9,812,683
セグメント利益又は損失(△)	1,091,725	△99,349	992,376	32,265	1,024,641

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、当社グループが行っている天然水宅配事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	992,376
「その他」の区分の利益	32,265
全社費用(注)	△356,255
四半期連結損益計算書の営業利益	668,386

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、お客様にモバイルWi-Fiに限らずより幅広いインターネット通信サービスを提供しております。そのことから、第1四半期連結会計期間より「モバイルWi-Fi事業」としていたセグメント名称を「インターネット通信サービス事業」に変更しております。当該セグメントの名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。また、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。

## 4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「インターネット通信サービス事業」セグメントにおいて、連結子会社である株式会社モバイル・プランニングが、eConnect Japan株式会社が営む事業を譲受したことに伴い、のれんの金額が58,046千円増加しております。なお、のれんの金額は当第3四半期連結会計期間期末において、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。